

*前期比：DI・季節調整済

景況

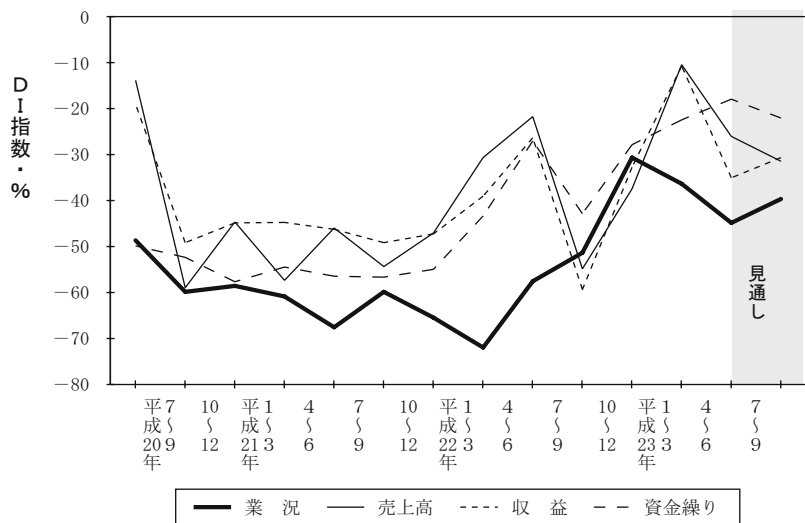
今期の業況判断DI値は-45と前期の予想DI値通りで、実績DI値に比べると9ポイント悪化する結果となりました。売上、収益はともに後退、資金繰りについては改善しました。

来期の予想業況判断DI値は-40と今期の業況判断DI値から5ポイント改善すると予想しており、売上、資金繰りは後退すると予想していますが、収益は改善すると予想しています。

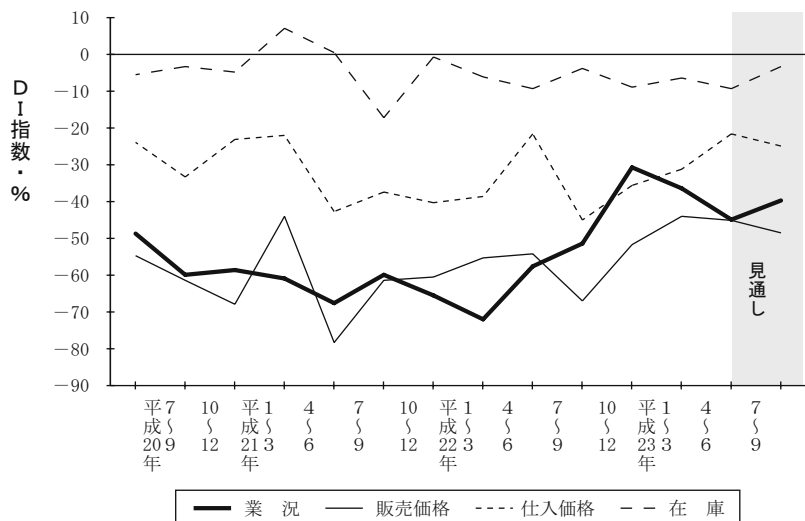
調査員のコメント

- 震災の影響で土地売買等の契約を見送る先があり、売上減少。
(不動産仲介業)
- 震災があり、お客様の引越し時期に若干のずれがあったが、売上等にさほど影響はなかった。
(不動産仲介、管理業)

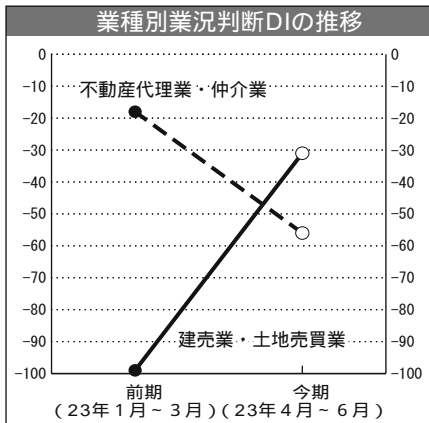
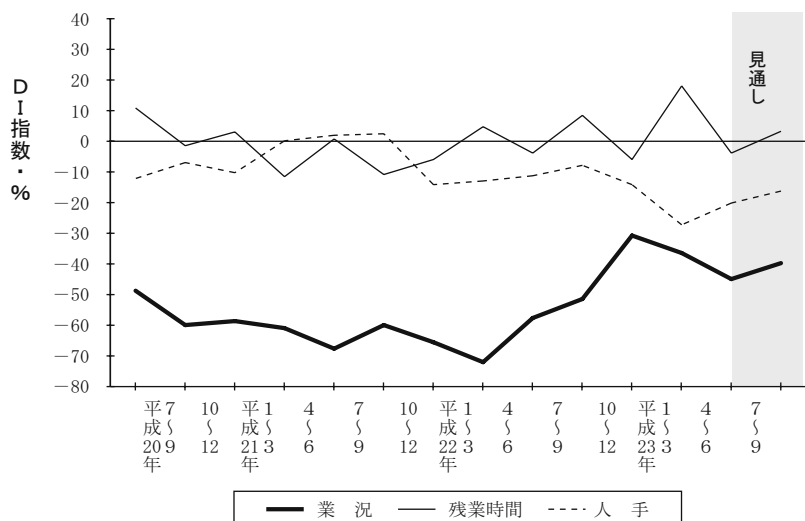
景況の推移



主な指標の動き



残業、人手、設備状況



経営上の問題点		
1位	売上の停滞・減少(1)	12社 (55%)
2位	同業者間の競争の激化(3)	8社 (36%)
3位	大手企業との競争の激化	4社 (18%)

当面の重点経営施策		
1位	経費を節減する(2)	13社 (59%)
	情報力を強化する(1)	13社 (59%)
3位	宣伝・広告を強化する(3)	9社 (41%)

*()は前回順位 *対象企業総数は22社